

Vent (装置シャットダウン) チェックリスト

事前準備 (所要時間 30-60分) : OK?

- ロータリーポンプのミストフィルターのオイル量確認

(MS40の場合はバラストバルブと外部のミストフィルターはありません)

溜まっている場合：ロータリーポンプのガスバラストバルブを開き

* 30分間放置し完全にフィルターにオイルが無いこと*

オイル量の確認：半分以上レベルにある事を確認して下さい。

オイルの色の確認：色が黒くなっている事が確認される場合にはオイル交換

* 目安半年に1回交換になります。*

- ロータリーポンプのバラストバルブを**クローズ**して下さい。

* バラストバルブの開け閉めが硬い場合には対処方法参照 *

- 落とす前に下記の値を確認します。

窒素ガス発生装置：

圧力：**0.65MPa (規定値 0.6~0.7MPa)**、フローバルブ **フル Open** 確認

コリジョンガス (高純度ガスボンベ)

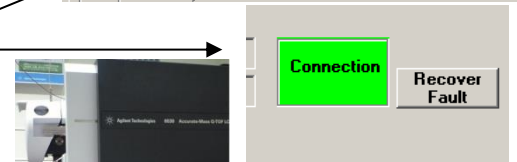
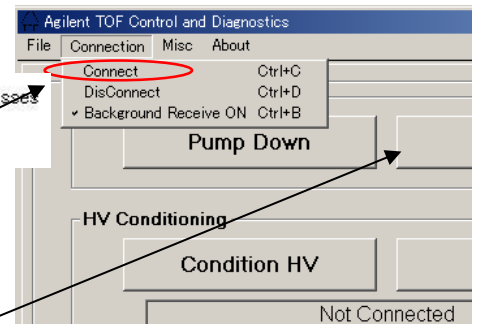
圧力：**0.15MPa (規定値 0.1-0.2MPa)** 1次圧力にて **残量** 確認

* 1次圧力が少ない場合には交換用のボンベをご準備下さい*



停止手順 (所要時間 30分前後) : OK?

- MassHunter Acq を閉じます。
- 雷マークのリムーブ MassHunter プロセスを実行
- Q-TOF Diagnostic Tool SVC を起動します。
- プルダウン[Connction]→[Connect]を選択しデフォルトの IP アドレスで OK をクリックします。
ステータスがコネクトになることを確認します。
- MS Vent を実行します。 (約20~30分)
- パラメータタブ右下にて真空度が確認し大気圧になることを確認
- 装置前面のパワーSW を切ります。
- 分電盤のブレーカーを Off にするか電源ケーブルを抜きます。



ユーティリティーの電源 Off

- N2 ジェネレータの電源を落とします。
- CC ガスボンベのバルブをクローズにします。
- N2 ジェネレータのブレーカーを Off にします。
* ロータリーポンプのオイル交換が必要な場合このタイミングで実施します。*